

2007年
7月15日
No.24

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

金融労連 全国学習交流集会in宮津 多くの仲間がきびしい労働条件のなかでがんばっている 金融の仲間として協力・支援が必要なとき

講演の後、殖産銀行従組の訴えがありました。5月7日に、殖産銀行と山形しあわせ銀行が合併し、きらやか銀行がスタートしましたが、銀行は大幅な貸金削減をこり押しするため、厳しく組合分裂攻撃をしてくれています。組合は銀行の不当な組合つぶし攻撃とたたかうとともに、一方的な貸下げを撤回させるため、引き続きがんばっています。

会場には寄せ書きが置かれ、それぞれ激励の一言を記入し、最終の全体集会で代表に贈呈し激励しました。

分散会では互いに職場の問題を出し合いました。利益優先の金融行政のため、仲間の中に将来の不安が充満しており、臨給が大幅にカットされたり、産休も取れず退職に追

いやられるなどきびしい労働条件のなかでがんばっている仲間が多くいることがよく分かりました。(一部下記「職場の声」欄に記載)金融の仲間として協力・支援が必要であり、いまこそ組合の力を発揮するときです。

夕食・交流会では、京都北都信金のアカペラグループ「CINQ」の透き通る歌声のミニコンサートや地元の名品を景品にしたビンゴゲームなどもあり、楽しいひと時を過ごしました。



アカペラグループのミニコンサート

日本の未来とくらしにかかわる参議院選挙 みんなで投票し 切実な願い 実現させよう

参議院選挙が7月29日投票まで激しくたたかわれています。「戦後レジームからの脱却」を叫ぶ安倍自民・公明政治は、支持率が急落し窮地に陥っています。

大企業と高所得者には減税し、国民には増税、年金保険料は厳しく取り立てながら歴代自民政権のずさんな年金管理で年金権を奪い、連続した社会保障の改悪で生活苦を拡大し、続発する「政治とカネ」問題が政治不信を高めています。そして改憲手続き法や教育基本法改悪の強行に続き、3年後の改憲の発議を公約のトップにかかげるなど、憲法・平和を破壊する政治を進めているからです。

自公政治を変える絶好の機会となっています。

マスコミは二大政党制をあおっていますが、民主党は、これまで労働法制の規制緩和をはじめ構造改革を積極的に推進し、労働者・国民の生活悪化に手を貸すとともに、9

条改憲の立場にたっています。直近の国会においても、教育基本法改悪の修正案、改憲手続き法の審議強行の実質的な容認、介護難民を生み出した介護保険改悪に賛成しています。民主党は、政策上も現実の対応においても自民政権の対抗軸になり得ないことは明白です。

- (1) 「戦争をしない、参加しない日本」をつらぬくこと、
- (2) 働くルールを確立し、格差と貧困の是正を図ること、
- (3) 安全・安心な地域社会を実現することの3点を基準に、参議院選挙を要求実現に道を開く重大な政治戦です。

職場・地域から活発な対話と政治論議をくりひろげ、憲法と平和を守り、格差と貧困を是正し、雇用・くらしを守る政治の実現へ組合員が広範に参加し投票で意思を示しましょう。



分科会 職場の声

夏のボーナス0.5カ月分
住宅ローンが払えない

今度の夏のボーナスは、2カ月分要求しましたが、0.5カ月の回答で組合はまだ妥結していません。住宅ローンにボーナス払いがあり、どうしても2カ月はほしいです。

優秀な職員がやめて
致命傷になってしまふ

今まで我慢してきたがもう無理と、やめて保険会社や労働金庫などへ行く人が多くなってきました。これでは、優秀な職員がどんどん辞めていってしまい、致命傷になってしまいます。経営者は約束を果たしてほしいです。

やりがいのある職場に
みんなの努力が必要

赤字決算で経営に対する風評も厳しさが増すばかり。その上、儲けのため投信などの割当ても厳しくモチベーションは下がりはなす。やりがいのある職場にしていくために、みんなが協力して努力するときはです。

